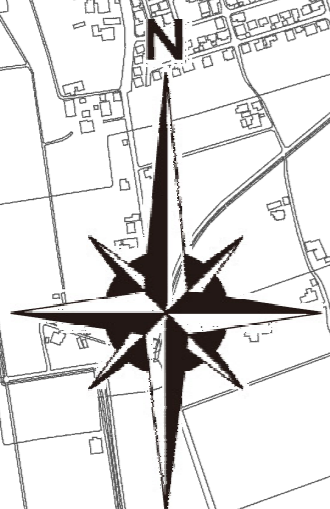


白岩川水系柗津川 洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)(2/2)

位置図



立山町

柗津川

1. 説明文

- (1) この図は白岩川水系柗津川について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、公表時点の柗津川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により柗津川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) この浸水継続時間は、堤防と河道の改修が完了していない地先等、公表時点の河道状況を勘案して想定される複数の破壊箇所等想定した一定の条件におけるシミュレーションを行い、これを重ね合わせて最大の浸水継続時間・最大の範囲を示したものです。
- (4) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や隣接する河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 富山県
- (2) 公表年月日 平成 31 年 3 月 29 日
- (3) 告示番号 富山県告示第 151 号
- (4) 根拠法令 水防法(昭和 24 年法律第 193 号)第 14 条第 2 項
- (5) 対象となる水位周知河川 白岩川水系柗津川
中新川郡立山町下田(吉峰橋)から白岩川合流点まで
(氾濫解析実施区間：立山町柗津から白岩川合流点まで)
- (6) 指定の前提となる降雨 柗津川流域の 24 時間総雨量 807mm
- (7) 関係市町村 富山市、上市町、立山町、舟橋村
- (8) その他計算条件等
ア) 氾濫計算は、対象区域を 25m 格子(計算メッシュという)に分割して、これを 1 単位として計算しています。
イ) 計算メッシュの地盤高は、基盤地図情報(数値標高モデル、5m メッシュ)から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわせない場合があります。
ウ) 連続して大規模に盛土された道路や河川の堤防については、氾濫水を左右することから計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

凡例

浸水継続時間(浸水深0.5m以上)(ランク別)

- 12時間未満の区域
- 12時間~1日未満の区域
- 1日~3日未満の区域
- 3日~1週間未満の区域
- 1週間~2週間未満の区域
- 2週間~4週間未満の区域

市町村界

河川等範囲

浸水想定区域の指定の対象となる水位周知区間

1:10,000

0m 100m 500m 1000m

富山市

常願寺川